

訂正発行者情報

【表紙】

【公表書類】	訂正発行者情報
【公表日】	令和6年3月29日
【発行者の名称】	株式会社バルコス (BARCOS Co., Ltd.)
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山本 敬
【本店の所在の場所】	鳥取県倉吉市河北町1番地 (上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場 所で行っております。)
【最寄りの連絡場所】	鳥取県倉吉市中江48番地の1
【電話番号】	0858-48-1440
【事務連絡者氏名】	執行役員管理部長 佐伯 英樹
【担当J-Adviserの名称】	フィリップ証券株式会社
【担当J-Adviserの代表者の役職氏名】	代表取締役社長 永堀 真
【担当J-Adviserの本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋兜町4番2号
【担当J-Adviserの財務状況が公表される ウェブサイトのアドレス】	https://www.phillip.co.jp/
【電話番号】	(03)3666-2101
【取引所金融商品市場等に関する事項】	東京証券取引所 TOKYO PRO Market なお、振替機関の名称及び住所は下記のとおりであります。 名称：株式会社証券保管振替機構 住所：東京都中央区日本橋兜町7番1号
【公表されるホームページのアドレス】	株式会社バルコス https://www.barcos.jp/ 株式会社東京証券取引所 https://www.jpx.co.jp/

【投資者に対する注意事項】

1. TOKYO PRO Marketは、特定投資家等を対象とした市場であり、その上場会社は、高い投資リスクを含んでいる場合があります。投資者は、TOKYO PRO Marketの上場会社に適用される上場適格性要件及び適時開示基準並びに市場価格の変動に関するリスクに留意し、自らの責任で投資を行う必要があります。また、投資者は、発行者情報により公表された情報を慎重に検討した上で投資判断を行う必要があります。特に、「第一部 第3 4【事業等のリスク】」において公表された情報を慎重に検討する必要があります。
2. 発行者情報を公表した発行者のその公表の時における役員(金融商品取引法(以下「法」という。)第21条第1項第1号に規定する役員(取締役、会計参与、監査役若しくは執行役又はこれらに準ずる者)をいう。)は、発行者情報のうちに重要な事項について虚偽の情報があり、又は公表すべき重要な事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けていたときは、法第27条の34において準用する法第22条の規定に基づき、当該有価証券を取得した者に対し、情報が虚偽であり又は欠けていることにより生じた損害を賠償する責任を負います。ただし、当該有価証券を取得した者がその取得の申込みの際に、情報が虚偽であり、又は欠けていることを知っていたときは、この限りではありません。また、当該役員は、情報が虚偽であり又は欠けていることを知らず、かつ、相当な注意を用いたにもかかわらず知ることができなかったことを証明したときは、上記賠償責任を負いません。
3. TOKYO PRO Marketにおける取引所規則の枠組みは、基本的な部分において日本の一般的な取引所金融商品市場に適用される取引所規則の枠組みと異なっています。すなわち、TOKYO PRO Marketにおいては、J-Adviserが重要な役割を担います。TOKYO PRO Marketの上場会社は、特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例(以下「特例」という。)に従って、各上場会社のために行動するJ-Adviserを選任する必要があります。J-Adviserの役割には、上場適格性要件に関する助言及び指導、並びに上場申請手続のマネジメントが含まれます。これらの点について、投資者は、東京証券取引所のホームページ等に掲げられるTOKYO PRO Marketに係る諸規則に留意する必要があります。
4. 東京証券取引所は、発行者情報の内容(発行者情報に虚偽の情報があるか否か、又は公表すべき事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けているか否かという点を含みますが、これらに限られません。)について、何らの表明又は保証等をしておらず、前記賠償責任その他の一切の責任を負いません。

1 【訂正発行者情報の公表理由】

令和5年8月14日に提出いたしました令和5年12月期第2四半期（自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日）に係る発行者情報の記載事項の一部に誤記がありましたので、これを訂正するため、株式会社東京証券取引所の「特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例」第125条第1項の規定に基づき、訂正発行者情報を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

第3 【事業の状況】

6 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の分析

(4) キャッシュ・フローの状況の分析

第6 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

3 【訂正箇所】

訂正箇所については、下線を記し表示しております。

<訂正前>

第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第32期 第2四半期 連結累計期間	第33期 第2四半期 連結累計期間	第32期
会計期間	自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日	自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日	自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日
売上高 (千円)	2,456,770	1,650,954	3,769,635
経常利益 (千円)	195,500	46,020	41,441
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	121,190	3,006	3,664
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	119,318	5,425	3,278
純資産額 (千円)	560,526	449,911	444,486
総資産額 (千円)	2,358,900	<u>4,210,365</u>	2,681,603
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	106.31	2.64	3.21
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	23.8	<u>10.7</u>	16.6
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	6,245	185,093	△169,404
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△64,156	△1,074,740	△203,124
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△19,944	1,138,313	516,176
現金及び現金同等物の四半期末(期末) 残高 (千円)	646,001	1,109,194	839,214

回次	第32期 第2四半期 連結会計期間	第33期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日
1株当たり四半期純利益又は1株当たり 四半期純損失(△) (円)	52.89	△8.12

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、発行会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 第33期第1四半期連結会計期間より、顧客負担の配送費及び手数料について表示方法を変更しており、第32期第2四半期連結累計期間及び第32期連結会計年度についても組替え後の数値を記載しております。詳細については「第6 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項(追加情報)(表示方法の変更)」に記載しております。

<訂正後>

第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第32期 第2四半期 連結累計期間	第33期 第2四半期 連結累計期間	第32期
会計期間	自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日	自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日	自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日
売上高 (千円)	2,456,770	1,650,954	3,769,635
経常利益 (千円)	195,500	46,020	41,441
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	121,190	3,006	3,664
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	119,318	5,425	3,278
純資産額 (千円)	560,526	449,911	444,486
総資産額 (千円)	2,358,900	<u>4,170,765</u>	2,681,603
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	106.31	2.64	3.21
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	23.8	<u>10.8</u>	16.6
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	6,245	185,093	△169,404
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△64,156	△1,074,740	△203,124
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△19,944	1,138,313	516,176
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	646,001	1,109,194	839,214

回次	第32期 第2四半期 連結会計期間	第33期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失(△) (円)	52.89	△8.12

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、発行会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 第33期第1四半期連結会計期間より、顧客負担の配送費及び手数料について表示方法を変更しており、第32期第2四半期連結累計期間及び第32期連結会計年度についても組替え後の数値を記載しております。詳細については「第6 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項(追加情報)(表示方法の変更)」に記載しております。

<訂正前>

第3【事業の状況】

6【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,112,006千円（前連結会計年度末は、1,770,114千円）となり341,891千円増加しました。現金及び預金が269,979千円、商品が50,730千円、それぞれ増加したことが主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,098,359千円（前連結会計年度末は、911,489千円）となり1,186,869千円増加しました。のれんが1,165,251千円増加したことが主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,602,225千円（前連結会計年度末は、1,256,637千円）となり345,588千円増加しました。1年内返済予定の長期借入金が164,140千円、未払金が61,984千円増加したことが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2,158,227千円（前連結会計年度末は、980,479千円）となり1,177,748千円増加しました。長期借入金が1,174,224千円増加したことが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、449,911千円（前連結会計年度末は、444,486千円）となり5,425千円増加しました。親会社株主に帰属する四半期純利益が3,006千円となったことにより利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

<訂正後>

第3【事業の状況】

6【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,072,406千円（前連結会計年度末は、1,770,114千円）となり302,291千円増加しました。現金及び預金が269,979千円、商品が50,730千円、それぞれ増加したことが主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,098,359千円（前連結会計年度末は、911,489千円）となり1,186,869千円増加しました。のれんが1,165,251千円増加したことが主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,562,625千円（前連結会計年度末は、1,256,637千円）となり305,988千円増加しました。1年内返済予定の長期借入金が164,140千円、短期借入金が50,000千円、支払手形及び買掛金が28,271千円、未払金が22,384千円増加したことが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2,158,227千円（前連結会計年度末は、980,479千円）となり1,177,748千円増加しました。長期借入金が1,174,224千円増加したことが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、449,911千円（前連結会計年度末は、444,486千円）となり5,425千円増加しました。親会社株主に帰属する四半期純利益が3,006千円となったことにより利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

<訂正前>

(4) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ269,979千円増加し、1,109,194千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、185,093千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益46,020千円、減価償却費16,153千円、売上債権の減少額38,900千円、棚卸資産の減少額67,557千円、仕入債務の増加額557千円、未払金の増加額14,490千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,074,740千円の支出となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,024,201千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,138,313千円の収入となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,330,000千円によるものであります。

<訂正後>

(4) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ269,979千円増加し、1,109,194千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、185,093千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益46,020千円、減価償却費16,153千円、売上債権の減少額78,500千円、棚卸資産の減少額67,557千円、仕入債務の増加額557千円、未払金の減少額25,109千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,074,740千円の支出となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,024,201千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,138,313千円の収入となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,330,000千円によるものであります。

<訂正前>

第6【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	899,399	1,169,379
受取手形及び売掛金	279,890	303,644
商品	483,818	534,548
原材料及び貯蔵品	1,693	2,575
返品資産	3,745	2,377
前渡金	44,509	71,611
その他	57,099	27,907
貸倒引当金	△40	△38
流動資産合計	1,770,114	2,112,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	293,947	298,063
機械装置及び運搬具（純額）	3,786	10,434
工具、器具及び備品（純額）	9,846	8,840
土地	314,538	343,953
建設仮勘定	30,074	30,897
その他（純額）	351	263
有形固定資産合計	652,545	692,452
無形固定資産		
のれん	3,483	1,168,734
その他	20,565	20,995
無形固定資産合計	24,048	1,189,730
投資その他の資産		
投資有価証券	19,931	34,043
長期前払費用	7,856	4,580
繰延税金資産	111,255	75,165
その他	95,853	102,386
投資その他の資産合計	234,896	216,175
固定資産合計	911,489	2,098,359
資産合計	2,681,603	4,210,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,237	35,508
短期借入金	800,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	206,506	370,646
未払金	180,525	242,510
未払法人税等	22,905	25,960
リース債務	3,517	2,903
賞与引当金	-	11,959
店舗閉鎖損失引当金	3,384	-
返金負債	5,848	3,851
その他	26,713	58,886
流動負債合計	1,256,637	1,602,225
固定負債		
長期借入金	932,943	2,107,167
リース債務	3,857	2,447
退職給付に係る負債	27,574	30,841
資産除去債務	6,510	9,461
その他	9,594	8,310
固定負債合計	980,479	2,158,227
負債合計	2,237,117	3,760,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	22,000	22,000
利益剰余金	390,124	393,131
株主資本合計	442,124	445,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,143	4,750
為替換算調整勘定	218	29
その他の包括利益累計額合計	2,361	4,780
純資産合計	444,486	449,911
負債純資産合計	2,681,603	4,210,365

<訂正後>

第6【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	899,399	1,169,379
受取手形及び売掛金	279,890	264,044
商品	483,818	534,548
原材料及び貯蔵品	1,693	2,575
返品資産	3,745	2,377
前渡金	44,509	71,611
その他	57,099	27,907
貸倒引当金	△40	△38
流動資産合計	1,770,114	2,072,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	293,947	298,063
機械装置及び運搬具（純額）	3,786	10,434
工具、器具及び備品（純額）	9,846	8,840
土地	314,538	343,953
建設仮勘定	30,074	30,897
その他（純額）	351	263
有形固定資産合計	652,545	692,452
無形固定資産		
のれん	3,483	1,168,734
その他	20,565	20,995
無形固定資産合計	24,048	1,189,730
投資その他の資産		
投資有価証券	19,931	34,043
長期前払費用	7,856	4,580
繰延税金資産	111,255	75,165
その他	95,853	102,386
投資その他の資産合計	234,896	216,175
固定資産合計	911,489	2,098,359
資産合計	2,681,603	4,170,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,237	35,508
短期借入金	800,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	206,506	370,646
未払金	180,525	202,910
未払法人税等	22,905	25,960
リース債務	3,517	2,903
賞与引当金	-	11,959
店舗閉鎖損失引当金	3,384	-
返金負債	5,848	3,851
その他	26,713	58,886
流動負債合計	1,256,637	1,562,625
固定負債		
長期借入金	932,943	2,107,167
リース債務	3,857	2,447
退職給付に係る負債	27,574	30,841
資産除去債務	6,510	9,461
その他	9,594	8,310
固定負債合計	980,479	2,158,227
負債合計	2,237,117	3,720,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	22,000	22,000
利益剰余金	390,124	393,131
株主資本合計	442,124	445,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,143	4,750
為替換算調整勘定	218	29
その他の包括利益累計額合計	2,361	4,780
純資産合計	444,486	449,911
負債純資産合計	2,681,603	4,170,765

<訂正前>

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	190,952	46,020
減価償却費	12,440	16,153
減損損失	5,407	-
長期前払費用償却額	9,422	5,178
のれん償却額	435	435
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	11,009
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,055	3,267
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,898	△3,384
受取利息及び受取配当金	△193	△3,289
支払利息	9,174	9,055
固定資産売却損益 (△は益)	△859	-
為替差損益 (△は益)	△1,479	△20,474
補助金収入	△4,805	△1,466
売上債権の増減額 (△は増加)	98,609	<u>38,900</u>
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△106,076	67,557
前渡金の増減額 (△は増加)	95,653	△22,028
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,165	557
預り金の増減額 (△は減少)	1,256	1,520
未払金の増減額 (△は減少)	△223,481	<u>14,490</u>
その他	10,115	7,961
小計	78,423	171,462
利息及び配当金の受取額	193	3,289
利息の支払額	△9,174	△9,397
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払額)	△68,002	18,273
補助金の受取額	4,805	1,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,245	185,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,944	△42,638
無形固定資産の取得による支出	-	△10,000
固定資産の売却による収入	2,038	-
敷金及び保証金の差入による支出	△10,020	△85
敷金及び保証金の回収による収入	4,224	-
保険積立金の積立による支出	△3,439	△4,134
保険積立金の解約による収入	-	8,119
長期前払費用の取得による支出	△7,261	△780

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,024,201
その他	248	△1,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,156	△1,074,740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	94,000	△50,000
長期借入れによる収入	-	1,330,000
長期借入金の返済による支出	△104,312	△137,903
リース債務の返済による支出	△4,145	△2,023
長期未払金の返済による支出	△5,486	△1,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,944	1,138,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,953	21,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,901	269,979
現金及び現金同等物の期首残高	720,903	839,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 646,001	※ 1,109,194

<訂正後>

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	190,952	46,020
減価償却費	12,440	16,153
減損損失	5,407	-
長期前払費用償却額	9,422	5,178
のれん償却額	435	435
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	11,009
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,055	3,267
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,898	△3,384
受取利息及び受取配当金	△193	△3,289
支払利息	9,174	9,055
固定資産売却損益 (△は益)	△859	-
為替差損益 (△は益)	△1,479	△20,474
補助金収入	△4,805	△1,466
売上債権の増減額 (△は増加)	98,609	<u>78,500</u>
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△106,076	67,557
前渡金の増減額 (△は増加)	95,653	△22,028
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,165	557
預り金の増減額 (△は減少)	1,256	1,520
未払金の増減額 (△は減少)	△223,481	<u>△25,109</u>
その他	10,115	7,961
小計	78,423	171,462
利息及び配当金の受取額	193	3,289
利息の支払額	△9,174	△9,397
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払額)	△68,002	18,273
補助金の受取額	4,805	1,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,245	185,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,944	△42,638
無形固定資産の取得による支出	-	△10,000
固定資産の売却による収入	2,038	-
敷金及び保証金の差入による支出	△10,020	△85
敷金及び保証金の回収による収入	4,224	-
保険積立金の積立による支出	△3,439	△4,134
保険積立金の解約による収入	-	8,119
長期前払費用の取得による支出	△7,261	△780

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,024,201
その他	248	△1,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,156	△1,074,740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	94,000	△50,000
長期借入れによる収入	-	1,330,000
長期借入金の返済による支出	△104,312	△137,903
リース債務の返済による支出	△4,145	△2,023
長期未払金の返済による支出	△5,486	△1,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,944	1,138,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,953	21,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,901	269,979
現金及び現金同等物の期首残高	720,903	839,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 646,001	※ 1,109,194